

着色系オリジナル品種の育成 (H29～38)

研究機関：果樹試験場

背景とねらい

これまで以下の新品種を育成

	甲斐の くろまる	ジュエル マスカット	甲斐ベリー3
登録年	H25	H25	H27
品種特性	早生で着色 良好な紫黒 色	皮ごと食べる ことができ、 大粒で外観 が優れる黄 緑色	大粒で着色 良好な紫黒 色

しかしながら・・・

早生の黒色系品種および黄緑色品種は育成されたものの、産地やJA等からは、着色良好で食べやすい赤色系品種が要望されている。

市場のニーズも、黄緑色系品種のシャインマスカットに引き続き、赤色系及び黒色系品種への要望が顕在化。

そこで・・・

従来の課題を整理し、着色系品種に焦点を絞り、新品種を開発する。

試験方法



(1) 交雑及び選抜 (H29～38)

育種目標

- 種なしで食べやすい
- 大粒であること
- 着色良好な赤色系および黒色系品種

実生個体の選抜に際しては、重要形質マーカーを活用する

(2) 一次選抜系統の特性把握 (H29～38)

一次選抜した各系統について特性を把握する。また昨年までに選抜した以下の赤色3系統についても、栽培特性の把握を行う。

○各系統の特徴

- 1) 生食ブドウ山梨6号:早生の赤ブドウでマスカット香をもつ。
- 2) 生食ブドウ山梨7号:大粒の赤ブドウでマスカット香をもつ。
- 3) 生食ブドウ山梨8号:極大粒の赤ブドウ。

(3) 新品種候補の現地適応性把握 (H32～38)

新品種候補について、現地適応性を把握する。

(4) 「甲斐ベリー3」の安定生産技術確立 (H29～31)

「甲斐ベリー3」について、現地適応性を把握する。また、また安定生産に向けて栽培技術の確立を図る。

期待される効果

高品質なオリジナル品種の育成

栽培技術の確立と向上

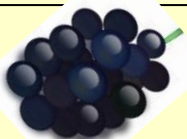
県下への速やかな普及 & 産地化

- ・生産果実の高品質化
- ・ブランド力の向上
- ・農家の所得向上
- ・産地の維持・発展

フルーツ王国やまなし
の発展！

ブドウ受益農家

- 経営体数 7,247戸
(2015 世界農林業センサス)
- 栽培面積 4,150ha
(2014 山梨県生産額実績)



ダイナミックやまなし：【政策3】 高品質化・販売開拓による儲かる農業の展開